

1. ヨハネの導入 (2：23～3：2)

① ユダヤ人の信仰

・・・多くの人々が、イエスの行われたしるしを見て、御名を信じた。・・・

しかし、イエスは、ご自身を彼らにお任せにならなかった。・・・イエスはご自身で、人のうちにあるものを知っておられた・・・

⇒すべてをご存じのイエスは人々の信仰を認めておられなかった。

② ニコデモの心

ニコデモ⇒ユダヤ人の指導者・パリサイ人、高い地位にいる律法の教師

夜、イエスのもとに来て⇒イエスに聞きたい漠然とした疑問・関心を持った

神のもとから来られた⇒イエスをその行なうしるしによって評価していた

まことにまことに⇒イエスはニコデモの心を知り、大切な真理を教えようとされた

⇒このニコデモの変化 19：38～40

2. イエスの教え (3：3～5)

① 新生とは

a. 新しく上から生まれる (3：3)

⇒律法を行なうことによって救われるのではない

⇔信仰によって救われる

彼は主を信じた。主はそれを彼の義と認められた。(創世記 15：6)

b. 水によって生まれる (3：5)

⇒罪からのきよめ

⇒人間は神の前に罪を持っている

c. 御霊によって生まれる (3：5)

⇒悔い改め

「悔い改めなさい。神の御国は近づいたから。」(マタイ 3：2)

⇒悔い改めなさい：この世の規準を捨て神の規準を取りなさい

人の心の動機

⇒神の聖さを覚えることによる渴望 (マタイ 5：3)

御霊の働き

「その方が来ると、罪ついて、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます。」(16：8)

肉によって生まれた者・・・生まれながらの人

⇒自分・この世の規準に支配される

御霊によって生まれた者・・・悔い改めて救われた人

⇒聖霊・神の規準によって支配される

d. 新しい心

「あなたがたの犯したすべてのそむきの罪をあなたがたの中から放り出せ。

こうして、新しい心と新しい霊を得よ。イスラエルの家よ。

なぜ、あなたがたは死のうとするのか。」(エゼキエル 18：31)

「あなたがたに新しい心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を授ける。

わたしはあなたがたのからだから石の心を取り除き、あなたがたに肉の心を与える。」(エゼキエル 36：26)

② 神の御国とは

a. 神の規準が地上で実現する

「・・・みこころが天で行われるように地でも行われますように。」

(マタイ 6:10)

⇒この世の規準ではなく神の規準で価値が計られる社会

b. 畑の宝、真珠

「天の御国は、畑に隠された宝のようなものです。人はその宝を見つけると、それを隠しておいて、大喜びで帰り、持ち物を全部売り払ってその畑を買います。

また、天の御国は、良い真珠を捜している商人のようなものです。すばらしい値うちの真珠を一つ見つけた者は、行って持ち物を全部売り払ってそれを買ってしまいます。」(マタイ 13:44~46)

⇒すばらしい価値があるもの、信者はその価値に気づくべき

c. 神の憐み (マタイ 4:23、9:35)

「イエスはガリラヤ全土を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、民の中のあらゆる病氣、あらゆるわずらいを直された。」(マタイ 4:23)

「それから、イエスは、すべての町や村を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病氣、あらゆるわずらいをいやされた。」(マタイ 9:35)

⇒この知らせ(御国の福音)によって安息を得ることが出来るもの

3. 神による救い

① 選び

a. キリストを受け入れるであろう者を選ぶ神の主権的行為 ローマ 8:29

b. キリストはすべての人の為に死なれた エゼキエル 18:32

② 悔い改め

a. 心を変えること メタノエオー 自発的に罪を捨てること

b. 罪を悲しみ、赦しを願うこと メタメロマイ

③ 義認

a. 神による罪ある人間に対する義の宣言 イザヤ 53:5・6

b. 罪の赦し ローマ 4:7

c. 正しさの付与 2コリント 5:21

④ 新生

⑤ キリストとの結合

a. 聖霊の内住 1コリント 6:19

b. かしらとからだ エペソ 4:15

c. 夫と妻 エペソ 5:31

⑥ 神の子とされること

a. 子としての地位につけられること 肉体の贖い ローマ 8:23

b. 神の愛顧 財産の相続 ルカ 15:31

c. 御子の御霊の付与 ガラテヤ 4:6